

～学校再開までにできることは何か～

皆さん元気になっていますか。臨時休業が5月末まで延長されたことで、予定では6月1日（月）から授業を再開する方向で進んでいます。課題や提出物など新たに出されているものもあるので、確認しておいてください。また、これからの約1か月を有意義に過ごしてほしい。そんな思いから国際教養コースの先生より約1か月でみんなに意識してほしい、取り組んで欲しいことを載せました。もしよければ参考にして下さい。

学校再開までに意識し、取り組んで欲しいこと

村井先生：どの学年も進路について真剣に考え、「〇〇になりたい」でなく「どんな〇〇になりたい」と言えるようになって欲しい。

岡田先生：「ライバルは動いている」という事を考えてもらいたい。コロナ感染のため「stay home」「自粛」等で「ライバルは何もしていない」なんて、間違っても考えないで下さい。
みんなこのコロナ休暇で「考え」「行動」していますので、自分に厳しく行動して下さい。

溝渕先生：自分の将来をしっかりと考え、進路について調べる。

野島先生：新しい価値観や感覚にたくさんふれる。

⇒本を読む。本を読むのが苦手な人はYouTubeで本の解説動画がでているので、おすすめです。

武井先生：宿題・課題が出ているので、まずはそれを仕上げる。しかしそれはすべきことの最低ラインです。自分が普段、学校の授業や部活で忙しくて手がつけられないことをやって下さい。(新しい趣味、親の手伝い、部屋の片付け、受験勉強…なんでもアリです。)

末廣先生：この休業期間中に体調管理はもちろん、勉強面も積極的に取り組んでほしいです。

崔先生：自分の将来に向けた勉強。

準備はバッチリです⇒

